

持田正樹・日南由紀子

©武藤章

-SUGANAMI MUSIC ACADEMY- アーティストコンサートシリーズ vol.5 -NEW YEAR CONCERT-

2025年
1月19日(日)

開場 13:30 開演 14:00
会場 SUGANAMI ARTS Salon

演奏曲目 他.. (独奏曲・連弾曲あり)

リスト : 波の上を歩くパオラの聖フランチェスコ
バルトーク : トランシルヴァニアの夜
ショパン : 幻想即興曲
ラフマニノフ : 前奏曲「鐘」Op.3-2
ブルグミュラー : =広瀬憲一 25の練習曲集より「素直な心」他
リスト : ハンガリー狂詩曲 第2番

※当日の演奏曲目が予告と変更となる場合がございます。

<https://www.suganami.com/event/887254>

全席自由席/90席/先着順

観覧申込はQRコードを
読み込んで頂き、必要事項
を入力してください



■チケット種別 (税込金額) ※チケット取扱 町田店/多摩店/経堂店/オンライン決済

教室生・ご家族・スガナミ楽器講師 : 2,000円
学生 : 2,500円 / 一般 : 3,000円

【会場・お問合せ】



スガナミ楽器 ARTS Salon

町田市中町1-1-13 スガナミ楽器町田ビルB1F
アクセス：小田急町田駅 北口下車 徒歩3分
TEL:042-722-3381(町田センター)



主催：菅波楽器株式会社 スガナミミュージックアカデミー



PROFILE

Raula
～ スーパーピアノデュオ ラウラ ～

全く異なる感性を持つ2人のピアニスト、持田正樹と日南由紀子によるスーパーピアノデュオ「Raula」1996年、ブダペストにてハンガリー交響楽団と2台のピアノ協奏曲の協演を機にピアノデュオとしての活動を開始。

ソロ、2台ピアノ、4手連弾によるプログラム構成のもとヨーロッパ・アメリカ・アジア各国にて公演を行い、2006年のニューヨークカーネギーホールでの公演は好評を博した。イタリアで開催された「イブラ・グランドプライズ国際音楽コンクール」のデュオ部門で最高位、併せて《カセラ賞》。ソロ部門では優勝、併せて《モーツァルト賞》《バルトーク賞》受賞。同時受賞は日本人ピアニストとしては初の快挙である。そのほかにも「ウィーン国際音楽コンクール」にて優勝。

持田正樹 Mochida Masaki



武蔵野音楽大学卒業後、ハンガリー政府給費留学生としてハンガリー国立リスト音楽院に6年間留学。リサイタル、ハンガリー交響楽団との共演、国営放送出演、パーチ音楽祭の招待演奏、またイタリア・ドイツ・フランス・スイス・イギリス・アメリカにて演奏を行う。イブラグランドプライズ国際コンクールにてデュオ部門最高位、カゼッラ賞受賞。その他多くのコンクール、オーディション等入賞。

93年サントリーホールにてデビューリサイタル。

99年ピアノユニットGENSOJIN結成し、東京文化会館、浜離宮朝日ホール、オペラシティなど各地で公演。

06年春にはカーネギーホールにて招待演奏を行い絶賛される。

01年より毎年長野県白馬にてリサイタルとセミナーを行う。

07年にはバンコクにて外務省タイ日修好120周年記念事業のリサイタルを行う。

ヤマハミュージックメディアより著者「バルトークの部屋」CD付、楽譜の監修も行い、「ソナチネアルバム1、2」「現代ハンガリーやさしいピアノ小曲集」「子供のための近現代ピアノ名曲集」全6巻「グレチェン1つのピアノ曲集Ⅰ、Ⅱ」CD付を出版。

NHK「びあのピア」「名曲リサイタル」出演、「五木寛之21世紀仏教への旅」の音楽等幅広く活動。

CDはソロと連弾を2枚リリース。

元財団法人ヤマハ音楽振興会本部スタッフとしてブロードバンド音楽講座等、指導の育成も行う。

ショパン国際ピアノコンクールin Asiaの審査員。

これまでにピアノを石黒祥義、三浦さえ子、トゥーシャ・エリジャーベト、ラントシュ・イシュトヴァン、ショイモシュ・ペーター、ケメネシュ・アンドラーシュ、キシユ・デュラの各氏に師事、室内楽をデービッチ・シャンドール、ミーハイ・アンドラーシュの各氏に師事。一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。日本演奏連盟正会員。スガナミュージックアカデミーピアノ講師。スガナミ楽器東京エリアピアノ科顧問。

日南由紀子 Hinami Yukiko



12歳よりリサイタルを行う。桐朋女子高等学校音楽科よりハンガリー国立リスト音楽院に留学し、8年間研鑽を積む。

留学中、旧ユーゴでの公演「音と絵画」にてその演奏表現を絶賛される。

ニューヨーク、ウィーン、ベルギーなどにおいてもソロ・室内楽等を数多く手掛け、ハンガリーシンフォニックオーケストラとも共演。

国際音楽コンクール「イブラ・グランド・プライズ」ソロ部門優勝、デュオ部門最高位、モーツァルト賞、カセラ賞受賞の快挙を遂げる。

バルトーク・プロコフィエフ・カバレフスキーピアノ国際コンクール第2位、ウィーン国際音楽コンクール優勝。

1999年にピアノユニットGENSOJINを結成、王子ホールでデビュー公演。その後も東京文化会館等で演奏し絶賛される。

2006年春、カーネギーホールにて招待演奏を行い、NHK「びあのピア」出演など、活躍の場を広げている。

2001年より毎年長野県白馬にてリサイタルとセミナーを行う。

ヤマハ音楽振興会のブロードバンド音楽講座「ピアニストは語る」シリーズ出演。

2007年バンコクにて外務省タイ日修好120周年記念事業の公演。

これまでにソロと連弾の2枚のCDリリース。

2008年にはオーストリアのペレナウド財団の招待によりリサイタルとIPALレーベルと契約しCD・DVD収録を行う。

これまでにピアノを東郷和子、寺西昭子、クルターグ・ジョルジュ、ケメネシュ・アンドラーシュ、トゥーシャ・エリジャーベト、室内楽をデービッチ・シャンドール、ミーハイ・アンドラーシュの各氏に師事する。

ショパン国際ピアノコンクールin Asia 全国大会審査員。

スガナミュージックアカデミーピアノ講師。